

## 公表

## 事業所における自己評価総括表

かぐやにおける「保育所等訪問支援」の取り組みについて、ご利用児童の保護者の方及び訪問先の施設、かぐやの職員（従事者）からの評価をもとに、事業所としての評価をまとめたもの

○事業所名	児童発達支援センターかぐや			
○保護者評価実施期間	令和7年10月1日		～	令和7年10月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数)	2
○従業者評価実施期間	令和7年10月1日		～	令和7年10月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数)	4
○訪問先施設評価実施期間	令和7年10月1日		～	令和7年10月20日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年11月26日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	遠隔地における児童発達支援の利用の補完のため、基本1週間に1度訪問し、必要に応じて個別支援を行う体制をとっています。 このことが、信頼関係の構築とともに保育施設の手法を学ぶことのできる自らの研修の場にもなっています。	児童発達支援を行う児童指導員、保育士が訪問支援員を兼務しており、一度に3か所の支援に出向くことができるほか、保育施設から得た知見を持ち帰り他の職員に共有しています。	保育施設との定期的な状況交換、情報共有する機会を増やしてまいります。
2			
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育施設への助言のためには、保育全般の知識が必要であり、知識と技術が不足していると考えています。	障がいや困りの特性のほかに、こどもの発達、保育施設という集団での心理など、多くの知識が必要であるとと考えています。	専門知識を学ぶ機会を作るとともに、職員間の状況共有による学びも行なってまいります。
2			
3			

公表

## 保護者からの事業所評価の集計結果

かぐやにおける「保育所等訪問支援」の取り組みについて、ご利用児童の保護者の方からの評価をまとめたもの

事業所名 児童発達支援センターかぐや

公表日

利用児童数

4

回収数

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	訪問支援に使用する教員教材が整えられていますか。	2				・いつも感心しています。	
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	2					
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	2				・いつも丁寧に説明してくれて連絡もマメでありがたいです。	
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	2				・連携が取れていて助かります。	
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	2					
	6	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	2				・いつも〇〇〇（こどもの名前）に合った工夫をされている支援でみんながママって感じます。	
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	2					
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	2					
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	2					
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	2					
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	2					
保 護 者 へ の 説	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	2					
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	2					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	2					家族支援プログラムについては、技術研修を受講するいとまがなく実施できておりませんが、研修等の情報については引き続き提供してまいります。
	15	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	2					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	2					
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	2					

明 等	18	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	2					
	19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	2					
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	2					
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	2					
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	2					
非 常 時 等 の 対 応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	2					フェイスブックを通じて活動の様子をお伝えしているほか、法人のホームページで自己評価の結果を公表しておりますのでご覧ください。
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	2					
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	2					
満 足 度	26	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	2					
	27	こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	2				・〇〇〇（こどもの名前）はみんなの事が大好きです。いつもありがとうございます。	
	28	事業所の支援に満足していますか。	2				・私もみなさんが大好きで安心して預ける事が出来ます。ありがとうございます。	

## 公 表

## 訪問先施設からの事業所評価の集計結果

かぐやにおける「保育所等訪問支援」の取り組みについて、訪問先の施設の方からの評価をまとめたもの

事業所名

公表日

児童発達支援センターかぐや

利用児童数

4名

回収数

4

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	3	1		・ 支援中はなかなか話す機会がないが、報告書で具体的な内容がわかるので良い。 ・ 本児の様子を共有することはありますが具体的な助言がないためどのように改善していけばよいと一緒に考えていただけると助かります。	支援計画の更新等の機会を通じ、双方の立ち位置、支援の方法等を確認していくとともに、定期的に意見交換する場を設けるよう努めてまいります。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	3	1		・ 1番と同様です	1番と同様に対応してまいります。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	3	1		・ 成長した姿を共に喜んだり、本児が困ってる際には見守り、声掛けをして援助して下さって助かっています。もう少し保育者と援助の仕方について支援者からの具体的な支援方法や、アドバイスをいただけると嬉しいです。	1番と同様に対応してまいります。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	3	1		・ 3と同様です。	1番と同様に対応してまいります。
5	事業所からの支援に満足していますか。	3	1		・ 本児の支援具合にもよるかと思いますが、見守りや声掛けのみの支援ではなく、本児の困り感が改善される具体的な支援方法や取り組み方をご指導いただきたいです。	1番と同様に対応してまいります。
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
<p>・ 実際の保育の現場を見て頂き、アドバイスを頂けるのでとてもありがたく感じています。毎月当園に来て頂いていましたので、せっかくですので他の園さんにも来て頂けると喜ばれるのではないかと思います。</p> <p>・ いつもありがとうございます。</p> <p>・ 週に一度、専門的に関わっていただき、報告書を読むことで、関わりの手立てが見えてきています。</p> <p>・ 支援中は保育中ということもあり、その場でアドバイスや相談は難しいことから、定期的にミーティングや共有の場を設けると、よりきめ細やかな関わりができるのではないかと考えます。</p> <p>・ 歯磨き後のうがいの仕方や必要性について、保健師さんに相談にのっていただき、歯科衛生士さんから助言をいただくことができました。とても参考になりました。</p> <p>・ 園外保育での支援では、専用バギーの坂道での扱い方などのアドバイスをいただきました。</p> <p>・ 専門的な知識や技術を丁寧に教えていただくことも多く、課題や困っていることが解消され、より良い支援につながっていることを感じています。</p> <p>・ 三鉄での小旅行や研修の企画など、対象園児や職員の経験や学びの機会を提供していただき、感謝でいっぱいです。</p>					<p>訪問先の保育施設とこどもの状況に応じて、こどもに対し直接的に関わるのか、俯瞰的に関わるのか等、工夫してはありますが、定期的なすり合わせが必要と感じております。</p> <p>今後は、こどもの状況に応じて、立ち位置や関わり方を柔軟に変更できるよう、意見交換や状況を共有する機会を定期的に持つよう努めてまいります。</p> <p>当法人の連携法人である、新和会宮古山口病院さまと連携して、歯科のアドバイスをさせていただきました。今後もご要望に応じて連携や仲介に努めてまいります。</p>	

## 公 表

## 事業所における自己評価結果

かぐやにおける「保育所等訪問支援」の取り組みについて、職員からの評価をまとめたもの

事業所名 児童発達支援センターかぐや

公表日 令和7年11月26日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
環境・整備・運営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	4			
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	4			
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	4			
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4			
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4			
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4			
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4			
適切な支援の提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	4			
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4			
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	4		・定期的に保育者と話す機会を設けている。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4			
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4		・フォーマルなアセスメントツールの利用は出来ていないと思うが、職員間で共有検討したり、外部講師に見て頂き、その結果を反映させられる部分は反映している。	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	4			
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	2	2	・訪問先との打合せは行っている。 ・職員一人で訪問することが多いので、職員間での打ち合わせは難しい。しかし、保育施設先で予定や子ども達の様子を共有出来ている部分はある。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4			

	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	4		・支援計画書など頂けるので、保育施設の意向に沿って行っている部分はあ る。	
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	4			
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4			
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4			
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	1	・保育所等訪問支援の利用児の中で、就学に向けてのお子さんはいるが、就学の関わりについては保育施設の比重が高い。事業所としては、定期的に就学に向けての取り組み等について話を伺っている状況である。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	4			
	24	(自立支援)協議会子こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	4			
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	3	1	・報告書という形なので、相互には難しい。 ・報告書を通じて様子の共有をしたり、モニタリング時には聞き取りを行っている。しかし、直接保護者に話を聞く機会としては少ない。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	2		
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4			
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	4			
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4			
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	4			
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	4			
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	2	2		
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4			

	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4			
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4			
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4			
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	4			
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	3	1	・数ヶ月に1度行えている保育施設と、行えていない保育施設がある。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	4			
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4			
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	4			
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4			
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4			
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4			
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4			
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	3	1		